

# 長野県松本県ヶ丘高等学校

自然探究科3年小沢美紅



## (1) 使用済みペンリサイクルプログラムの参加

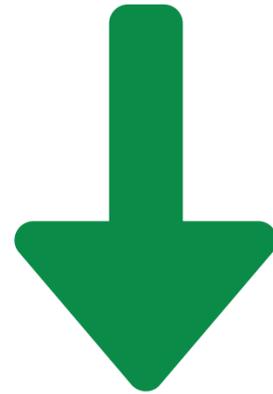
---

株式会社パイロットコーポレーションの  
ホームページを見てこのプログラムを発見💡

### どんな活動??

使い終わった多くの筆記具が廃棄されている問題に着目し、  
使用済み筆記具を回収してリサイクルする活動

この活動を校内で行えば  
全校の皆に「リサイクル」を  
広められるかもしれない！！



**使用済みペンリサイクルプログラムを  
校内でやってみよう！**

# 《使用済みペンリサイクルプログラム》

期間：9月1日～30日の1ヶ月間

場所： 本校の生徒昇降口

周知：オリジナルポスターの掲示、Gmail又は各クラスLINEにて



| 回収対象物の一例  | 回収対象外  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>ボールペンとその替芯 (レフィル)</li><li>マーカー</li><li>シャープペンシルと替芯のケース</li><li>サインペン</li><li>修正テープ</li><li>筆記用具のプラスチック包装材</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>鉛筆</li><li>定規</li><li>筆箱</li><li>のり (テープのりを含みます)</li><li>消しゴム</li><li>金属等非プラスチックが主となる筆記具</li><li>ホワイトボードイレーザー など</li></ul> <p><b>プラスチック製でも対象外となります</b></p> |

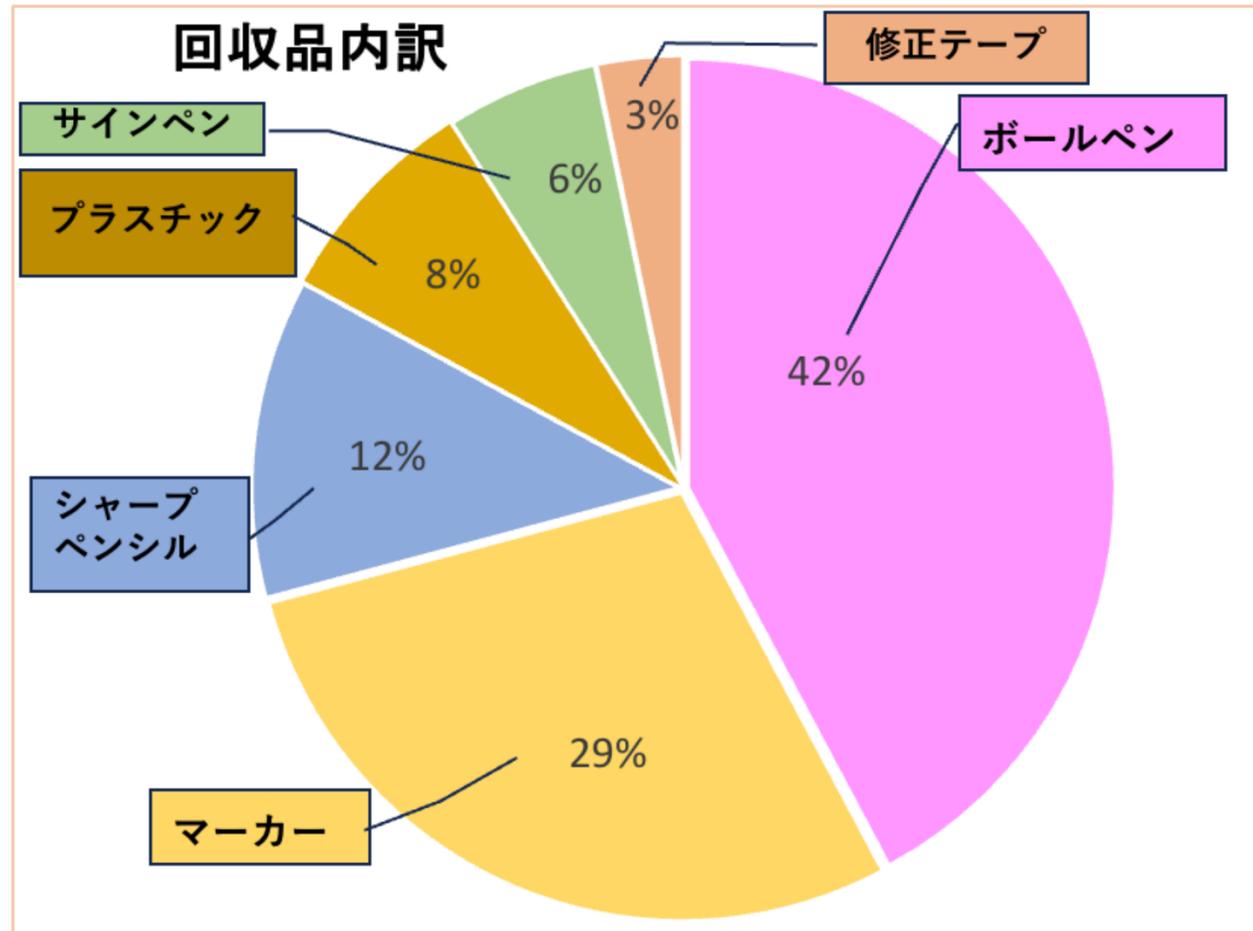
・期間 9月1日～30日 ・設置場所 生徒昇降口

### 注意点

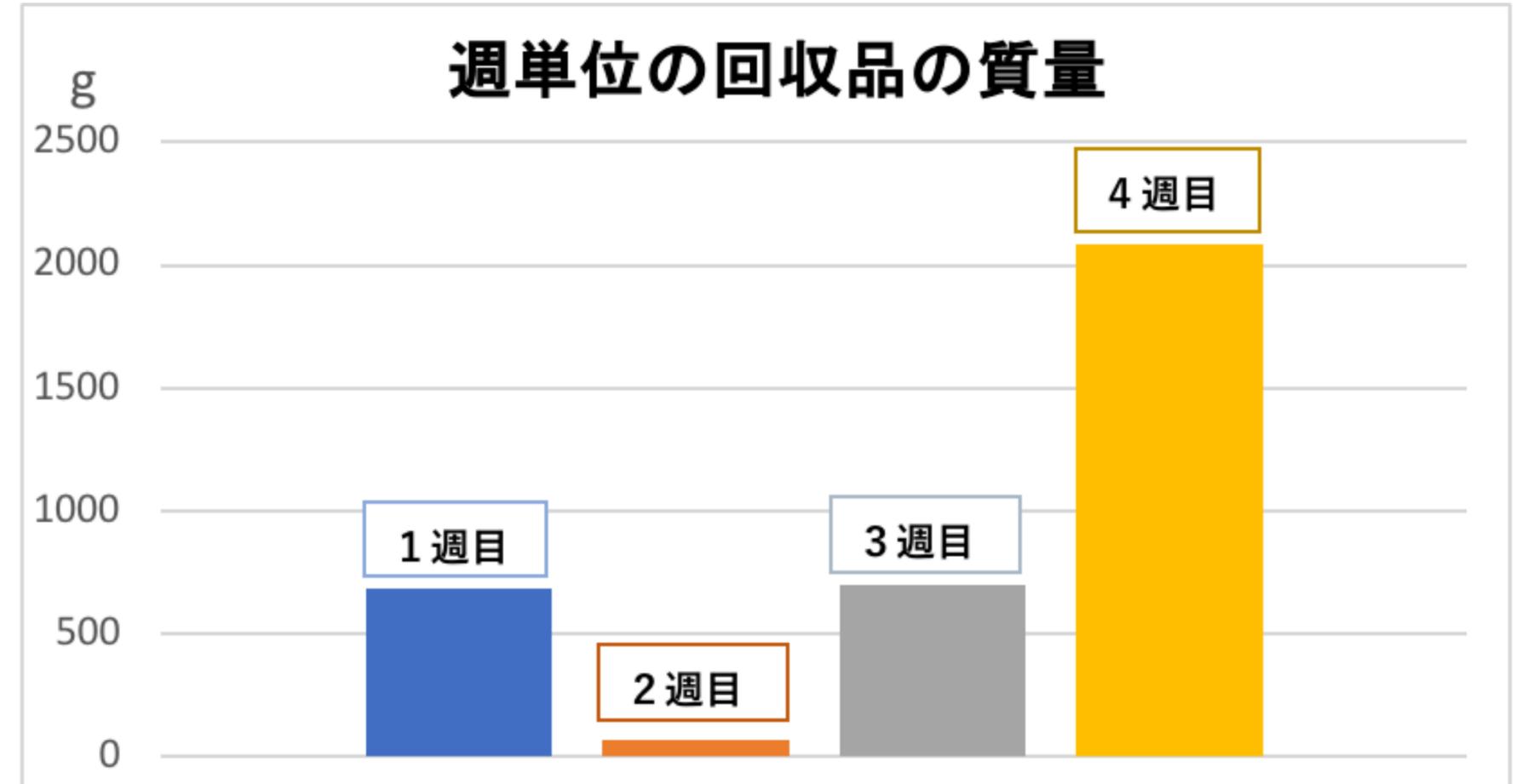
- ※事業系ごみに該当する使用済みペン等は回収の対象外となっております。
- ※ブランド・メーカーは問いません。
- ※クリップなどの部分的な金属パーツについては問いませんが、金属が主体となる筆記具はご遠慮ください。
- ※不明な点等ございましたら 2年B組 小沢美紅まで連絡下さい。

**ご協力よろしくお願いします！！**

# 【結果】



ボールペンやマーカーなどのペン類の割合が高く、半数以上を占めている。



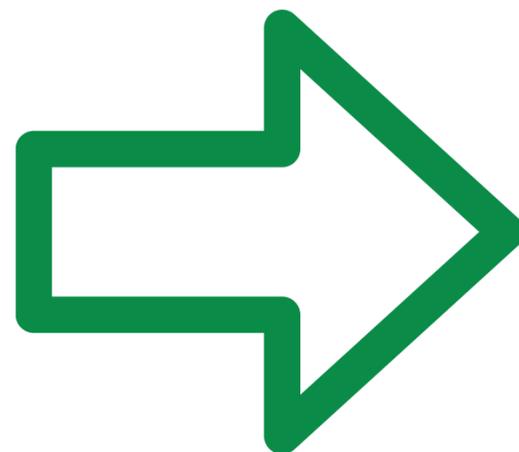
週によって回収率のばらつきが大きい。  
→呼びかけの工夫が必要

今回の活動で集まった文房具は…



**3544g**

**変身!**



**50本のリサイクル定規**

出来た定規はクラスの皆にプレゼントしました！



# 活動の考察・改善点

回収BOXがダンボールで作られていたため、外からでは中身が見えず集まった文房具量を知ることができなかった。

改善点①

「文房具量の可視化」をする

中身が見えない



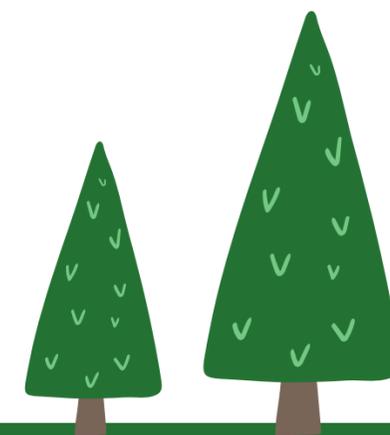
従来のプログラムであったため  
オリジナル要素が無い。



改善点②

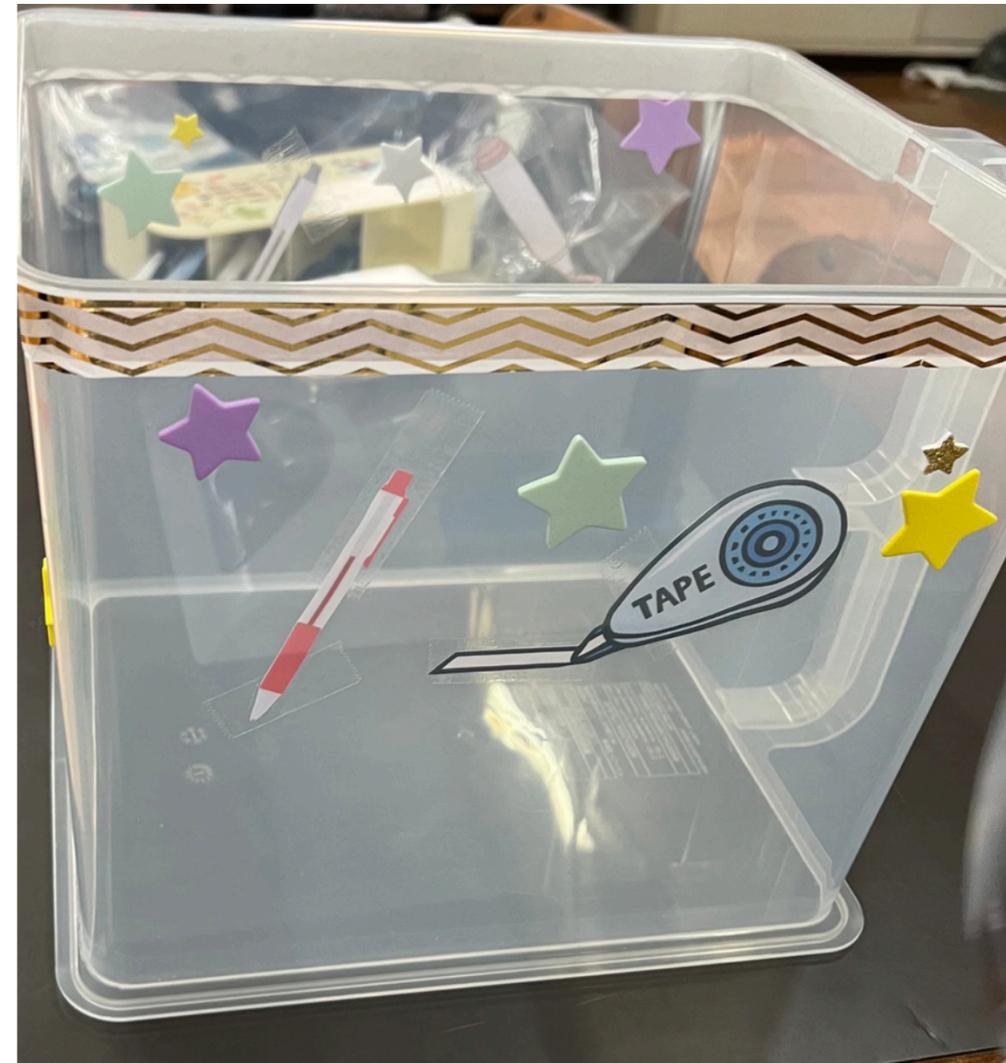
- 自分で考えた**オリジナル**プログラムを行う
- 文房具の回収+楽しんでもらえるよう**参加型**

# 第1弾と第2弾の変更点



## ①回収BOX

- 文房具量の可視化をするために透明な箱に変える。
- 人が興味を引くように箱をデザインする。



## ②参加型のオリジナルプログラム

文房具を入れるだけでなく、楽しんでもらえるようなプログラムにしたい！

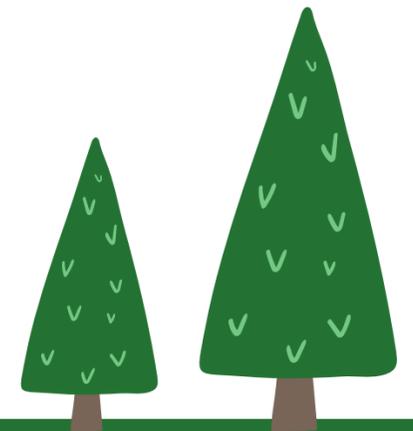
皆が楽しめるものは何か？

自分自身も好きなものだと更にいい！

楽しんでもらえれば  
参加人数も増加できる！

考えた結果…

**ガチャ** **ガチャ** **ガチャ** を導入しよう！



# オリジナルプログラムの流れ

①使用済み文房具を回収BOXへ

↑ここまで第1弾と同じ流れ

②ガチャを回す

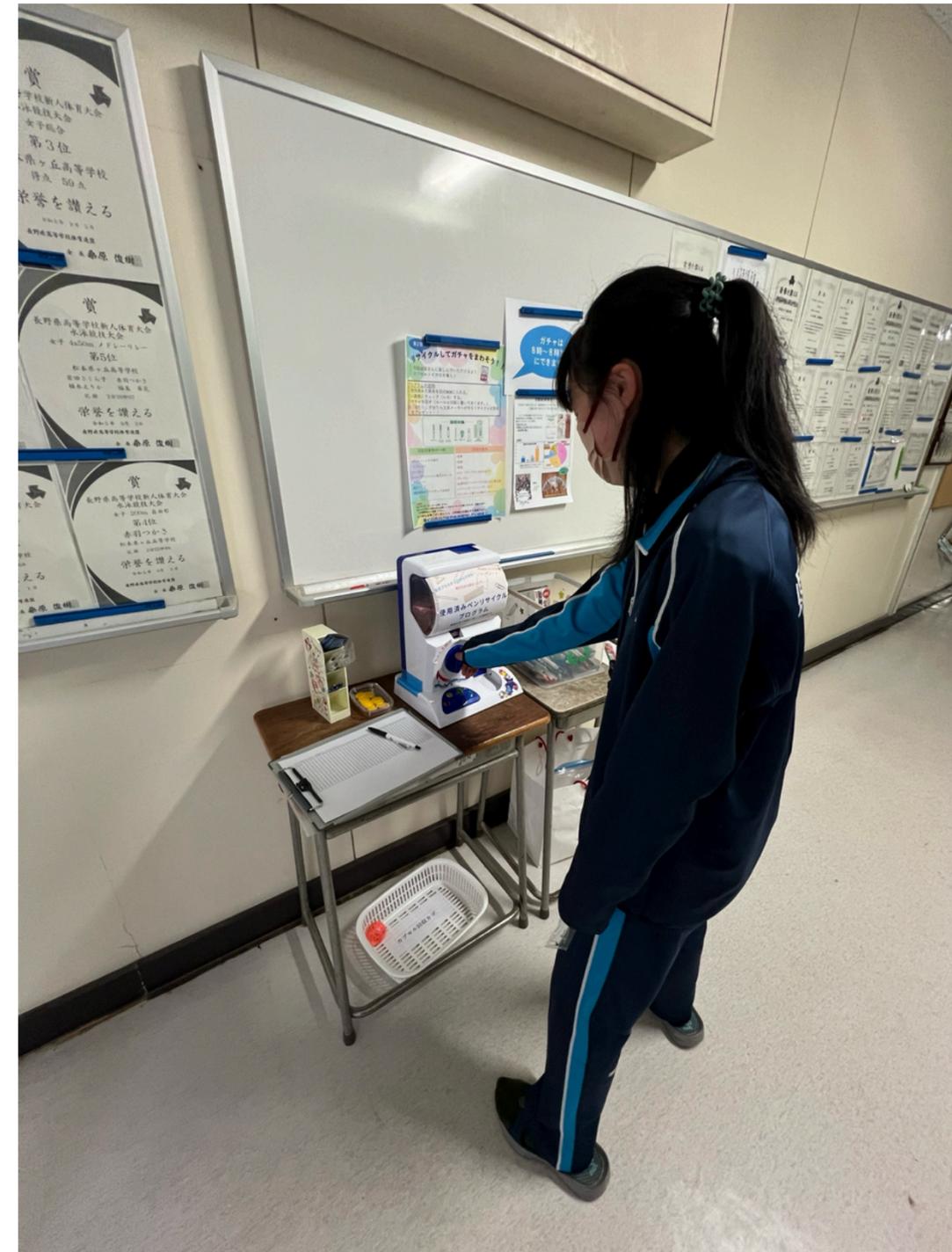
③「当たり」が出ると文具企業が作る  
環境に配慮された文房具をプレゼント

以上の2点を踏まえ再び校内で実施する。

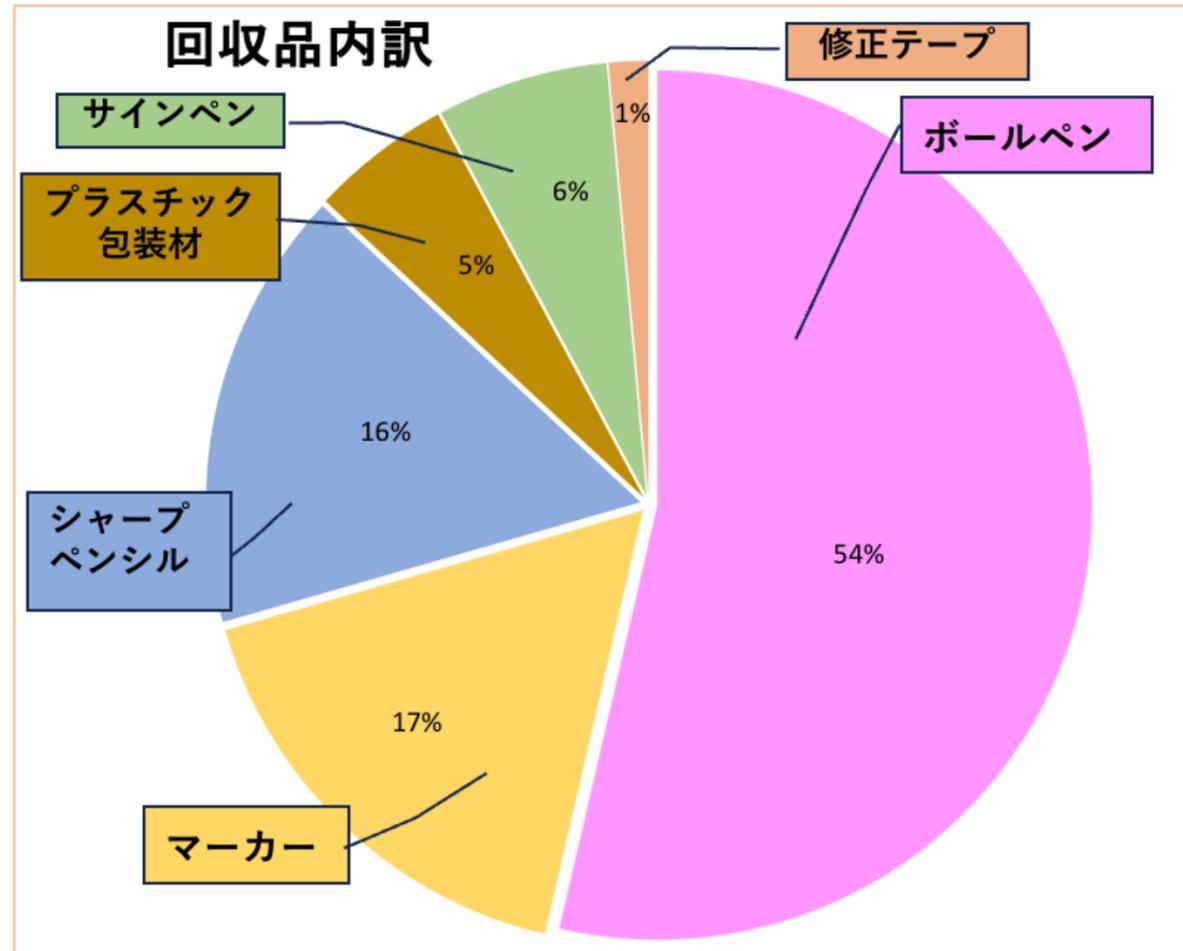


# 【第2弾オリジナルプログラム】

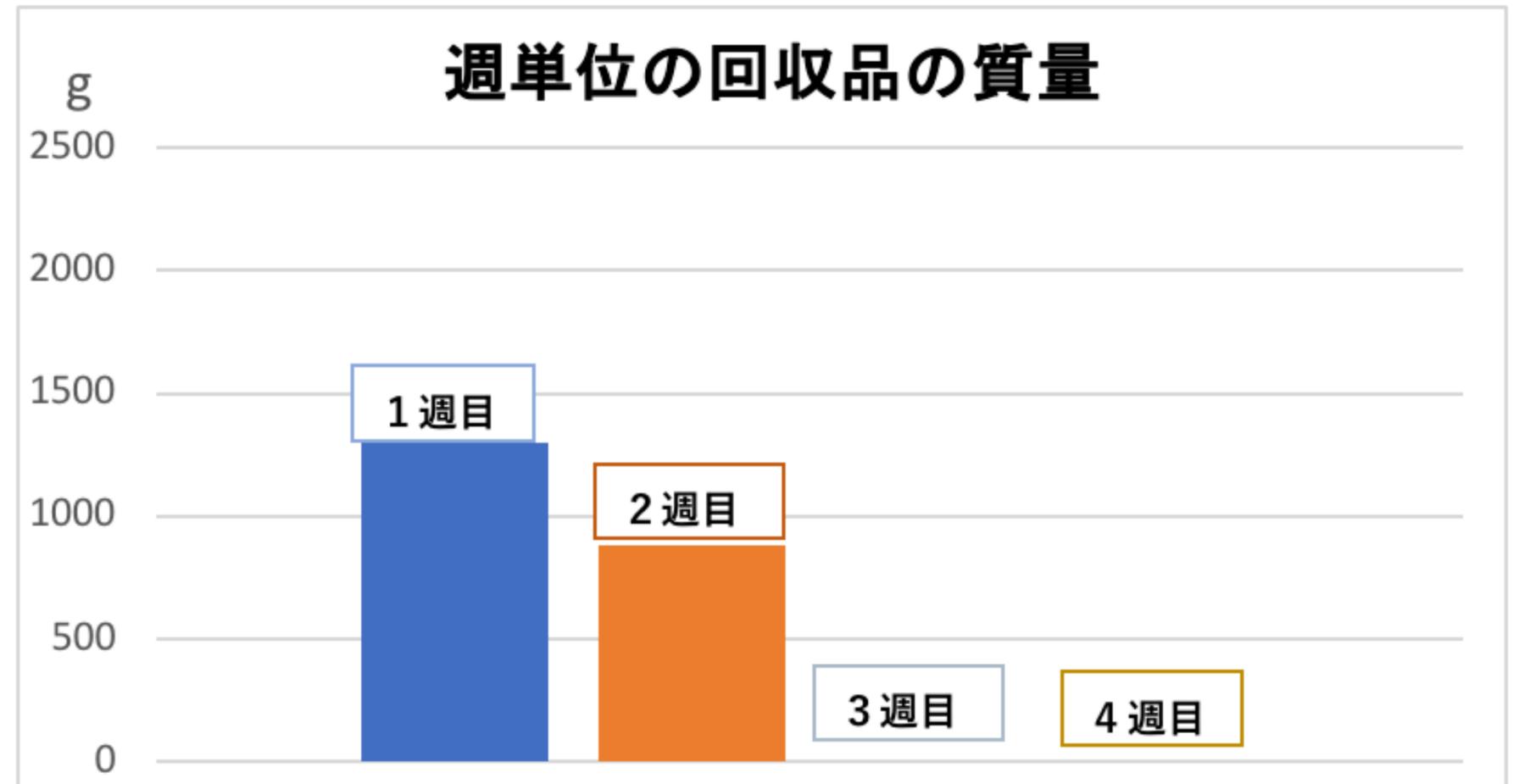
～活動中の様子～



# 〈結果〉



ボールペンの割合が半分を超え、第1弾と回収品の内訳の傾向は同じ。

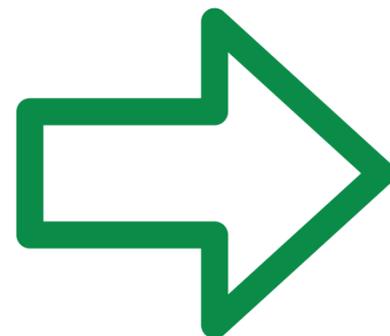


第1弾より1週目の回収量が多く呼びかけの効果があると考ええる。

オリジナルプログラムで集まった文房具は・・・



**2180g**



**オリジナルペンダントに！**

## 〈1日あたりの文房具量〉

第1弾は1ヶ月間、第2弾は2週間の期間で活動を実施したため  
**1日あたりの文房具**を求め、この値を基に相対的に比較する。

### ※計算方法

集まった文房具の総量 ÷ 実施期間中の登校日数とする。

第1弾  $3544\text{g} \div 21\text{日} = 168,761 \cdots$  168.8g

第2弾  $2180\text{g} \div 11\text{日} = 198,181 \cdots$  198.2g

→第2弾の方が約30g多い。

皆さんも是非ペンリサイクルプログラムを  
やってみてください！